

自己評価報告書

平成23年 3月31日現在

機関番号：15401

研究種目：基盤研究（C）

研究期間：2008～2011

課題番号：20530890

研究課題名（和文） 盲児童生徒の歩行指導プログラムの開発に関する研究

研究課題名（英文） A Study on the Development of Orientation and Mobility Instruction Program for the Blind Children

研究代表者

牟田口 辰己 (MUTAGUCHI TATSUMI)

広島大学・大学院教育学研究科・准教授

研究者番号：40282371

研究分野：特別支援教育

科研費の分科・細目：教育学・特別支援教育

キーワード：特別支援教育，視覚障害，盲児童生徒，歩行指導

1. 研究計画の概要

(1) 歩行指導に関する特別支援学校（盲学校）への実地調査

(2) 盲児童のオリエンテーション技能を高める触地図教材の作成

(3) 我が国と欧米における盲児童に対する歩行指導の概要把握

(4) 盲児童の歩行指導プログラムの作成と有効性の検討

2. 研究の進捗状況

(1) 歩行指導に関する特別支援学校（盲学校）への実地調査

特別支援学校（盲学校）の年間計画・個別の指導計画について検討した結果、歩行指導に携わる教員の抱える課題が明らかとなった。特に、専門的に歩行指導を行なう教員以外に担任や寄宿舎指導員がその役割を大きく担っていること、学校内での組織的な指導態勢が不十分であることが分かった。また、超音波を活用した電子式歩行補助具「パームソナー」を活用している特別支援学校の調査を実施し、平成22年に発売された新製品の性能を確認した。

(2) 盲児童のオリエンテーション技能を高める触地図教材の作成

①触覚による分かりやすい触図表現

平成19年度から平成21年度にかけて文科省が実施した全国学力・学習状況調査算数・数学点字問題の触図の表現方法について検討した。平成19年度は亜鉛板製版を用いていたが、平成20年と21年度では、パソコンを活用した触図作成が行われており、パソコン点訳が今後用いられる可能性の高いことが示唆された。

②盲児用触地図教材の開発

中四国の盲学校4校の教師に触覚教材の作成経験の有無と作成した教材名、現在必要な教材について調査した。また、バキュームフォーマーを導入している盲学校と大学における活用状況の実地調査を行った。そして、「広島市内地図」「日本地図」「火山の形状」の教材開発を行った。

(3) 我が国と欧米における盲児童に対する歩行指導の概要把握

米国の歩行指導に関する文献、Teaching Orientation & Mobility in the Schools (AFB, 2002)を検討し、盲児童に対する歩行指導プログラムの概要を把握した。

(4) 盲児童の歩行指導プログラムの作成と有効性の検討

文部省発行「歩行指導の手引」(1985)に掲載された指導項目数を精査し、歩行指導プログラムの作成の基礎資料を得た。具体的な授業に活かせる指導事例を網羅した指導プログラムの整備が必要であることが明らかになった。

3. 現在までの達成度

②おおむね順調に進展している。

(理由)

(1) 歩行指導に関する特別支援学校（盲学校）への実地調査は、すでに10校を行い、遠隔地については、担当者を通じて情報が収集できた。さらに、情報から得られた電子式歩行補助具「パームソナー」を購入し、その性能を確認できた。最終年度は、具体的な活用方法を検討する計画である。

(2) 盲児童のオリエンテーション技能を高める触地図教材の作成

最新の触地図教材機器であるバキュームフォーマーを購入し、既に導入している盲学

校と大学における活用状況を把握することができた。しかしながら、盲児童生徒の減少という実態から、その活用事例は少ないことが分かったので、引き続き教材開発を行い、特別支援学校（盲学校）で活用できる態勢を整えたい。

(3) 我が国と欧米における盲児童に対する歩行指導の概要把握

前述した文献以外の把握が未検討である。

(4) 盲児童の歩行指導プログラムの作成と有効性の検討

今年度までに、全国特別支援学校（盲学校）で最も参考にされている歩行指導書の概要を把握できた。最終目標の盲児童の歩行指導プログラムの作成は、最終年度に取り組みたい。

4. 今後の研究の推進方策

次年度は、3年間の成果と研究代表者の指導実践から得られたことを踏まえて、具体的な歩行指導プログラムの作成を目指す。特に、盲児童に必要な空間概念の指導を重点に、全国の特別支援学校（盲学校）のほか、通常の学級で学ぶ盲児童にも活用できる内容を考慮して作成にあたりたい。

5. 代表的な研究成果

（研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線）

〔雑誌論文〕（計2件）

① 牟田口辰己. 全国学力調査点字問題に関する一考察—点字問題作成の配慮—. 広島大学大学院教育学研究科紀要第一部, 58巻, pp151-158, 2009, 査読無.

② 首藤祥智雄・牟田口辰己. 全国特別支援学校（盲学校）における歩行指導に関する実態調査報告. 広島大学大学院教育学研究科附属特別支援教育実践センター研究紀要, 7巻, pp49-57, 2009, 査読無.

〔学会発表〕（計2件）

① 牟田口辰己. 盲児用歩行指導プログラム作成に向けて—文部省「歩行指導の手引」における指導内容の検討—. 日本特殊教育学会, 平成22年9月20日, 長崎大学.

② 牟田口辰己. 全国学力調査（算数・数学）点字問題における触図に関する研究. 日本特殊教育学会, 平成20年9月20日, 米子市.

〔その他〕